



地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

集合住宅「1階」は

特に防犯対策の強化を！

被害実態

- 帰宅したらベランダ掃き出し窓が割られてドロボウ被害にあった。
- 就寝中に不審者が入ってきた。
- 在宅中、不審者に覗かれた。



① ベランダ掃き出し窓の対策



- 外出時はもちろん、在宅時でも必ず施錠する。
- 補助錠等を活用し、ツーロック以上にする。
- 窓ガラスに防犯フィルムを貼る。
- 警報ブザーを設置し、窓からの侵入者に警告する。
- 雨戸が設置されている場合は、雨戸を閉める。

② 玄関ドアの対策

- 外出時はもちろん、在宅時でも必ず施錠し、チェーン錠を活用する。
- ガードプレート、サムターン回し防止カバーを活用するとともに、ドアスコープには内側から蓋をする。
- 録画機能付きのインターフォンを設置する。
- 機械警備に加入し、早い段階で異常を知らせ、現場で警報音を発するシステムにする。



・防犯対策に特効薬
はありません。
・対策の積み重ねが
安心につながります。

③ その他の対策

- ベランダ側は、周囲からの見通しをよくする。
- 不在を悟られないよう室内灯を点けておく。



地域安全対策ニュース

～名古屋市犯罪抑止対策～

愛知県警察本部
生活安全総務課

令和3年中の犯罪発生状況

令和3年中は、特殊詐欺、自動車盗などの罪種が前年比で増加しました。罪種別の具体的な防犯対策を理解して、複数の対策をしましょう。

	刑法犯総数 (名古屋市) 【確定値】	侵入盗	住宅対象 侵入盗	事務所荒し	出店荒し	自動車盗
認知件数(件)	15,840	570	277	64	76	307
増減(件)	-385	-83	-26	-4	-58	+97
増減比(%)	-2.4%	-12.7%	-8.6%	-5.9%	-43.3%	+46.2%
	自転車盗	性犯罪	特殊詐欺【暫定値】 (名古屋市部...尾張旭市を含む)			
認知件数(件)	3,451	148	認知件数(件)	462	実質被害総額(円)	6億7,487万
増減(件)	-34	+14	増減(件)	+218	増減(円)	+1億1,910万
増減比(%)	-1.0%	+10.4%	増減比(%)	+89.3%	増減比(%)	+21.4%

※性犯罪は、強制性交等罪及び強制わいせつ罪の合計です。 ※実質被害総額は、被害総額にキャッシュカード手交型被害における事後被害の窃取額を加算した金額。千円以下は切り捨て。

特殊詐欺【県内】 874件 被害総額 約13億7,049万円

●高齢者に被害が集中

被害者の年齢を見ると、60歳から80歳代の割合が全体の約9割を占めた。

●女性の割合が高い

被害者の性別を見ると、女性の割合が全体の約7割を占めた。

「被害防止機能付き電話機」の活用、在宅時でも「留守番電話設定」に!



自動車盗

●特定車種に被害が集中

(ランドクルーザ(プラドを含む)、レクサスLX、プリウス、レクサスRX等)に被害が集中。

●被害車両の「盗難防止装置」設置率は高いのに盗まれている!!(全国比)

施錠する、鍵を抜く、イモビライザーを装着したにもかかわらず被害が発生。

複数組合わせの防犯対策を!



住宅対象侵入盗

●被害総額が高額化

住宅対象侵入盗
1件当たり被害総額(名古屋市)

約277万円

※ 約153万円(愛知県内)

●窓・玄関からの侵入が約85%

ガラスを割って侵入されたり、無締り箇所からの侵入が多い。

確実な施錠!補助錠の活用!

